

栃木県立宇都宮高等学校生物部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○さまざまな危険を想定し、怪我や事故等の防止と対処法について顧問と生徒全員が共通理解を持ち、安全第一で活動する。 ○自然や動植物等、生き物に関する探究心を育て、継続的な調査や飼育、研究により成果を得る。 ○活動を通して、自然や生き物を慈しむ心を育てると共に、責任感や協調性を養う。	
活動方針	○生徒の自主性を重んじ、研究・活動内容は、個人または共同で計画し、実施する。 ○活動の成果を発表する機会として、学校祭での企画・展示を行う。 ○宇高の自然（樹木・池等）を継続的に探究・調査する。 ○宇都宮市の特別天然記念物「トウキョウサンショウウオ」の保護活動に参加する。 ○感染症対策として、屋内での活動時には換気に努め、こまめに手洗いをを行う。また、飼育室のドアノブや電気スイッチなどの消毒を行う。	
休養日	○学校休業日は基本的に休養日とするが、生き物を飼育・培養・栽培しているため、長期休業中や連休の際には、随時活動を行う。	
活動時間	○平日放課後、2時間程度。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○新入部員勧誘 ○生物部菜園の栽培開始 ○校内樹木プレートの確認	
5月	○生物部菜園の手入れ ○校内、校外周辺地域の生き物生態調査 ○ひょうたん池生息の絶滅危惧種「イシカワモズク」の継続観察 ○個人研究	
6月	○個人研究	
7月	○個人研究 ○生物オリンピック参加	
8月	○学校祭準備 ○個人研究	
9月	○学校祭 企画・展示 ○日本学生科学賞 応募	
10月	○個人研究	
11月	○日本学生科学賞 中央審査会 ○個人研究	
12月	○栃高文連 自然科学部会 研究発表会 ○個人研究	
1月	○個人研究	
2月	○個人研究	
3月	○個人研究	